

# R8年度 東雲小学校 ひまわり教室（特別支援教室）

## ○教職員

ふじい さちえ  
藤井 幸恵



すずき のび  
鈴木 野火



まつの しょうた  
松野 翔太



ひかさ はな  
日笠 花



おおくり ゆき  
大栗 優貴



えんどう なつこ  
遠藤 奈津子  
(専門員)

## ○東雲小学校 巡回スケジュール

**火（鈴木、松野、日笠） 木（藤井、鈴木、日笠）**

**※指導開始日 4/14（火）～**

## ○巡回先

- ・有明西学園（拠点校）・・・（月）、（水）
- ・有明小学校・・・（火）、（木）、（金）

## ○児童数

- ・有明西学園 18名
  - ・有明小学校 25名
  - ・東雲小学校 16名
- 計59名

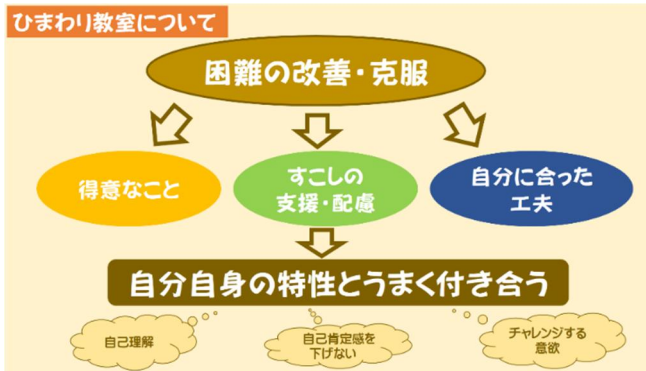
担任の先生方との情報共有をもとに  
児童の実態に適した指導支援を大切にしていきます。  
1年間どうぞよろしくお願いいたします。



## ○ひまわり教室（特別支援教室）とは？

- ・通常の学級に在籍し、通常の学級におおむね参加でき一部特別な指導を必要とする児童に対して個々の困難さに応じた特別の教育課程を作成し、取り出して（特別な場で）自立活動の指導を行う教育形態。
- ・対象：通常学級に在籍／知的障害がなく発達障害等がある／通常学級の学習におおむね参加でき、一部特別な指導が必要な児童

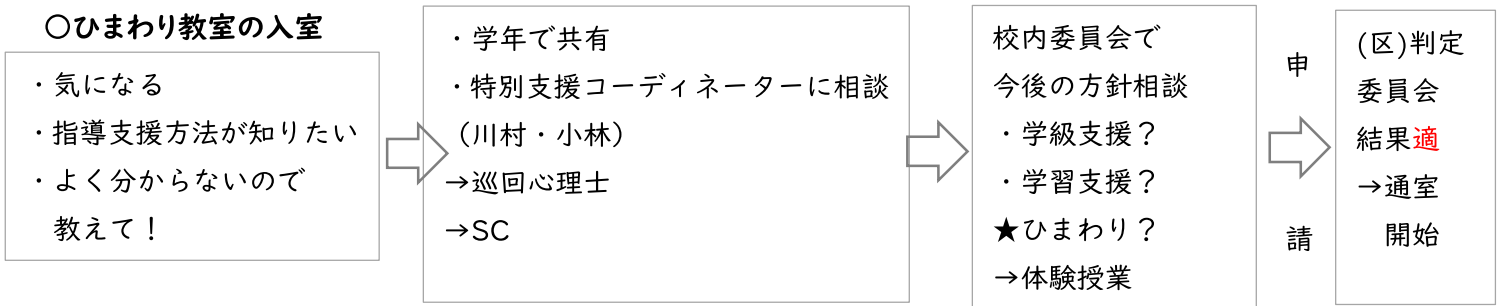
## ○ひまわり教室の指導が目指すところ



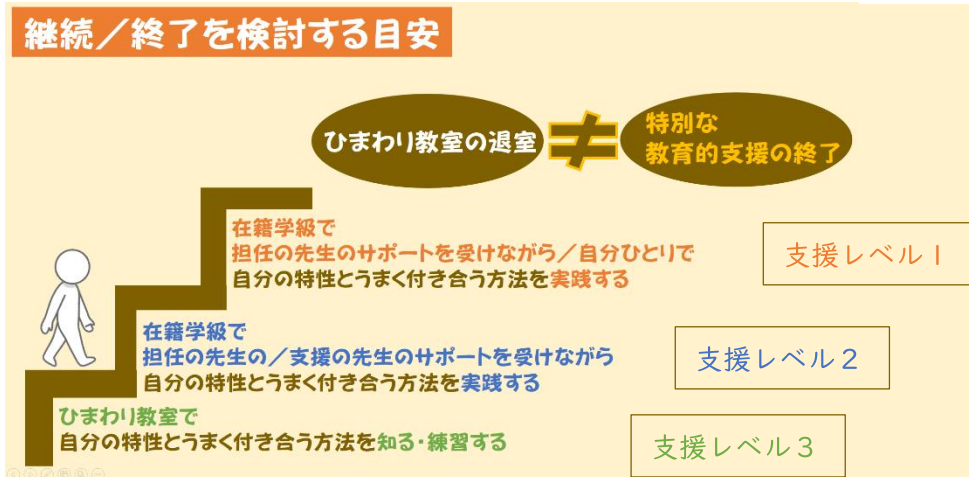
ひまわり教室では、困難の改善・克服をするために苦手なことをひたすらトレーニングしてできるように（改善・克服）するのではなく、【自分自身の特性とうまく付き合う】ことを目指した指導支援をしています。

特性とうまく付き合うとは、得意なことで補う、少しの支援や配慮を受けたらできる、自分に合った工夫で凌げる、という状態です。みんなと同じ方法でみんなと同じように、や100%完ぺきに、という姿ではありません。

## ○ひまわり教室の入室



## ○ひまわり教室の退室



## ○先生方へ

※気になる児童の保護者への伝え方は

要注意！

学年主任や特別支援コーディネーター、ひまわり教室の教員、管理職に相談してください。

医師の診断が出ていないのに、**発達障害や診断名（ADHD、自閉症、学習障害など）を使うのは絶対NG**です。

※退室＝支援終了ではありません！！支援レベル3→2になったと思いき、今後も支援をお願いします。

ひまわり教室を退室しても支援の対象であることに変わりません。。。

## ○担任の先生との連携

- (1) 連絡ファイル…指導後、担当教員 or 専門員がファイルを渡すのでコメント or サイン→児童に渡す
- (2) 担任連絡会…年3回（4月・10月・2月）児童の目標や指導・支援の方向性を検討・共有
- (3) 書類…①学校生活支援シート（学校と家庭が連携して長期的な視点で指導や支援を行うための資料）  
②連携型個別指導計画（1年間の目標や支援方法を細かく記載した資料）  
③継続意見書（次年度のひまわり教室通室を検討するための資料）